

令和5年度 恵那北小学校だより

2月20日号

げんきたっ子



多くの方に支えられた1年間

校長 市川 伸美

2月17日(土)の授業参観日では、各学年の「学習発表会」を行いました。低学年はできるようになったことを、3年生以上は、主に総合的な学習の時間で学んだことを発表しました。今年度は保護者の皆さんに加えて、これまでお世話になった講師の方や主任児童委員さん、こども園の先生もお招きし、参観していただくことができました。



この1年間、地域の方によるふるさと学習や福祉の学習など、多くの方と触れ合う機会がありました。そこで子供たちが学んだことは、知識だけではなく、人の温かさに触れ、地域を大切に思う思いや、相手を思いやる心をも学ぶことができました。そして、それを伝える学習を通して、相手を意識し分かるように伝える大切さを学びました。

3学期は「最高の授業にしよう」と取り組む中で、全校の意見から代表委員会がまとめた学習発表会のスローガンは、「目を見て大きな声で話そう 反応しながら姿勢よく聞こう」です。当日は、学習してきたことを一人一人が工夫して堂々と発表することができました。温かい感想もいただき、子供たちもうれしそうです。



これまで子供たちを支えてくださった皆様に、改めて感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。